

フランス・ハープ界の貴公子とスペインの国宝的存在との奇跡のデュオ

グザヴィエ・ドウ・メストレ (ハープ)



ルセロ・テナ

(カスタネット)



© BeatriceWaulin

エレガントで情感あふれるグザヴィエ・ドウ・メストレのハープと、躍動感に満ち衝撃的なルセロ・テナのカスタネットが和するとき、聴き手の心は異次元の世界へと運ばれる。

——伊熊よし子(音楽評論家)



© BeatriceWaulin

2人の演奏&インタビュー動画が鑑賞できます!



マテオ・アルベニス **ピアノ・ソナタ 二長調 Op.13***
ヘスース・グリーティ **古いソルチコ**
イサーク・アルベニス **12の性格的な小品集Op.92より 第12曲「朱色の塔」***
スペイン組曲第1集 Op.47より 第1番「グラナダ」
スペイン組曲第2集 Op.97より 第2番「サラゴサ」
スペイン組曲第1集 Op.47より 第5番「アストurias」*

Mareo Albéniz Sonata in D major, Op.13
Jesús Guridi Viejo Zortziko
Isaac Albéniz Torre Bermeja from 12 Piezas Características, Op.92, No.12
Granada from Suite Española, Op.47, No.1
Zaragoza from Suite Española, Op.97 No.2
Asturias from Suite Española, Op.47, No.5

アントニオ・ソレール **ハープ・ソナタ 二長調***
エンリケ・グラナドス **詩的なワルツ集**
スペイン舞曲集 Op.37より 第5番「アンダルーサ」*
フランシスコ・タレガ **アルハンブラの思い出**
マヌエル・デ・ファリャ/マルセル・グランジャーニ編
歌劇《はかなき人生》より スペイン舞曲第1番*

Antonio Soler Sonata in D major
Enrique Granados Valses Poéticos
Andaluzia from Danzas Españolas, Op.37, No.5
Francisco Tárrega Recuerdos de la Alhambra
Manuel de Falla Danse espagnole No.1 from La vida breve, Act II:

・ソレールとファリャ以外はすべてメストレによるハープ編曲 *印はメストレとテナの共演曲、それ以外はすべてメストレのソロ

2019年

10月8日 19時開演

19:00, Tue, 8 Oct 2019, at Kioi Hall

(18時30分開場)



【主催】公益財団法人 **日本製鉄文化財団**

※料金は税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。
※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。
※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。
※乳幼児等未就学の方のご同伴ご入場はご遠慮ください。
※スペースに限りがありますので、早いすでご来場の方は事前にご相談ください。

料金 S席 8,000円 A席 5,000円 U29 2,000円 (全席指定・税込)

発売 紀尾井友会の会優先 5月8日(水) 一般 5月11日(土)

紀尾井ホールウェブチケット・午前0時~ 電話受付・午前10時~

チケットの取扱い

紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/>
紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 [10時~18時 日・祝休]

チケットぴあ <http://t.pia.jp/>[Pコード: 145-731]
イープラス <http://eplus.jp>
ローソンチケット <http://l-tike.com/>[Lコード: 32537]



U29 小学生~29歳以下の方ならどなたでもご利用いただけます。

・U29は公演日当日に満29歳以下の方を対象とする割引料金です。
・紀尾井ホールウェブチケット(ネット)と当日販売のみで取扱います。枚数には制限があります。
・入場時に窓口で生年月日のわかる身分証(顔写真付き)をご提示の上、チケット券面に検印を受けてください。
・身分証をご提示いただけない場合には、各券種のご一般料金との差額を申し受け、ご入場いただけます。

グザヴィエ・ドゥ・メストレ (ハーブ) & ルセロ・テナ (カスタネット)

「ハーブ界の貴公子」と称されるグザヴィエ・ドゥ・メストレは、端正な容姿に目を奪われがちだが、地に足の着いた堅実な考えをもつ人。演奏は超絶技巧もなんのそのの実力派で、情感あふれる響きと力強さが共存し、エレガントな表現のなかに骨っぽさが見え隠れする。「僕はハーブの可能性を追求し、ひとりでも多くの人にハーブのすばらしさを体験してほしいと願っている。この楽器は古代から存在し、人間の本能に根ざす楽器という感じがするから」と語る彼は、音色の多彩さとフレージングを大切に考えている。伯爵家の出身で元ウィーン・フィルの奏者と聞くと、近寄りた感じがするが、素顔はとても気さくで自然体。演奏も自然な美音が特徴だ。

そんなメストレが魅了されたのが、スペインの人間国宝的なフラメンコ・カスタネット奏者のルセロ・テナ。彼女のカスタネットは、ステージに登場したときからひとりで人気をさらってしまうようなインパクトの強さを備えている。その響きは聴き手の心を根底から揺さぶり、1音も逃すまいと聴き入るほどの集中力を促す。カスタネットはこんなにも人の心に強く浸透し、多彩な響きが可能となり、人間の本质に訴えかけるものだという事に驚くばかりだ。

メストレとテナの音が和するとき、私たちは脳が覚醒し、心が癒され、活力が沸き、現実の世界からしばし離脱して異次元の世界へと運ばれる。こんな幸せな時間があるだろうか。演奏を聴いたあとは自然に愉悦の表情が浮かび、至福のときを過ごしたことに感謝の念が湧く。これがまさに「音楽の力」である。

伊熊よし子 (音楽評論家)



グザヴィエ・ドゥ・メストレ (ハーブ)

Xavier de Maistre, Harp

©Jean-Baptiste Millot

9歳からハーブを学び、ジャクリヌ・ボローとカテリーヌ・ミシェルに師事。パリとロンドンで政治と経済も学ぶ。16歳の時に、パリ・ハーブ・コンクールで優勝、その後、カーティス、ミュンヘン、ウィーン、エルサレムでの主要な国際コンクールでも数々の賞を受賞。

1996年バイエルン放送交響楽団にソロ・ハーピストとして入団。98年、世界で最も権威のあるUSA国際ハーブ・コンクールで優勝と同時に2つの演奏賞受賞。その翌年、25歳という若さで、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のソロ・ハーピストに就任、02年にはアソレ・プレヴィンの指揮でウィーン・フィル史上、ハーピストとして初めてハーブ協奏曲を演奏した。

ソリストとしての活動も活発で、アンドレ・プレヴィン、ハインリヒ・シフ、アルミン・ジョルダン、アレクサンダー・ラザレフ、ペルトラン・ドゥ・ピリー、フィリップ・ジョルダン等著名な指揮者のもと、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団、チェコ放送交響楽団、バイエルン放送交響楽団、KBS交響楽団、ボルドー交響楽団、スペイン国立交響楽団、NHK交響楽団等数多くの一流オーケストラと共演。

また、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、ザルツブルク音楽祭、シューベルト・アーテ、ラインガウ音楽祭、ウィーン芸術週間、ウィーン復活祭音楽祭、ブダペストの春音楽祭、ヴェルビエ音楽祭、ヴェルツブルク・モーツァルト音楽祭を含む世界各地の主要な音楽祭に招かれ、キャスリーン・バトル、ティアナ・ダムラウ、インゴルフ・トゥルバン、ポー・スコウフス、バーバラ・ボニー等のアーティストと共演するほか、ピーター・シモニェック、ミゲル・ヘルツ・ケストラネク、アンドレア・ジョナサン等の俳優とも共演。

録音はハルモニア・ムンディ、オブリガット、クラウヴェスからリリースされており、2008年よりSony-BMG Internationalで専属的に録音を始めた。「エトワールの夜」(ソニー・ミュージック)では、世界的にも大きな成功をおさめ、エコー・クラシック・アワード2009「演奏家賞」受賞。最新版は「スペインのセレナーテ」。

2001年以来、ハンブルク音楽大学で後進の指導にもあたる。

公式ホームページ: www.xavierdemaistre.com



ルセロ・テナ (カスタネット)

Lucero Tena, Castanet

ルセロ・テナは、カスタネット演奏において、独自の明白なスタイルを確立し、この楽器をオーケストラ曲のソロ楽器として大ホールに登場させることで、自らの名声を獲得してきた。この意味において、彼女は「カスタネット・ソリスト」という言葉の生みの親であり、それは彼女の活動に相応しい呼び名である。

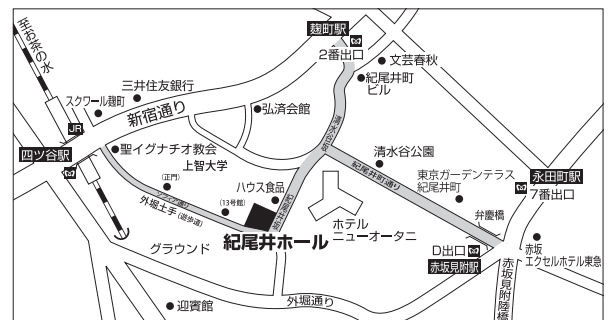
彼女はこれまでに、ロリン・マゼール、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、ラファエル・ブリーベック・デ・ブルゴス、ヘスス・ロペス=コボス、セルジュ・コミッション、フランス=パウル・テッカー、ミゲル・アンヘル・ゴメス=マルティネス、ペーター・グート、ガルシア・ナバロ、エイドリアン・リーパー他多数の指揮者の下、5大陸のコンサート・ホールでソリストとして演奏している。

クラシックギターやピアノを伴奏楽器としたリサイタル以外では、ソリストとしてイスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、ハンブルク交響楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、バンクーバー交響楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、フランス国立リヨン管弦楽団、エルサレム交響楽団、バイエルン放送交響楽団、スペイン国立管弦楽団などの名門オーケストラと共演している。また、ローザンヌ室内管弦楽団との共演は、ファンや批評家たちから常に絶賛されてきたが、ローザンヌで行われた(ヘスス・ロペス=コボスの首席指揮者退任)フェアウェル・コンサートも同様に大成功を収めた。2002年1月には、スペインのEEC議長国就任を記念してマドリッドで行われた公式コンサートで、スペイン国立放送(RTVE)交響楽団と共演した。さらに、ネルハ洞窟国際舞踏音楽祭でマラガ・フィルハーモニー管弦楽団と共演した他、ガルシア交響楽団、ストラスブルクやオタワのオーケストラなど、数多くの楽団と共演している。ハノーファー歌劇場、ラ・フォル・ジュルネ音楽祭(ナント、東京、ワルシャワ)、ブラジド・ドミンゴ指揮の下にベルリン・フィルハーモニー・ホール(2015年)への出演がある。2016年11月には、ヘスス・ロペス=コボス指揮のガラ・コンサートに出演した。

現在、世界各地でオーケストラとの共演の他、グザヴィエ・ドゥ・メストレとリサイタル・ツアーを行っている。

紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

- 紀尾井サポートシステム会員 (五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略)
- 〈特別協賛会員〉 A. ランゲ&ゾーネ(リシュモン ジャパン)/日鉄ソリューションズ/三菱商事
 - 〈みやび会員〉 伊藤忠商事/大島造船所/KDDI/菅原/住友商事/丸紅/三井住友銀行/三井物産/三井不動産/三菱商事/三菱地所/メタルワン (ほか匿名2社)
 - 〈ひびき会員〉 オカムラ/きらぼし銀行/竹中工務店/山下設計
 - 〈みどり会員〉 青鬼運送/赤坂維新號/赤坂エクセルホテル東急/今治造船/ヴォートル/エーケーディ/NSシンフォニー・オーケストラ/住原冷熱システム/鹿島建設/サ・キャピトルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/スタインウェイ・ジャパン/西武プロパティーズ/高砂熱学工業/千代田商事/テイスト・ライフ/東芝エレクトロニクス・エン지니어リング/永田音響設計/日活アド・エイジェンシー/日本ハム/ニュー・オータニ/ハウス食品グループ本社/パナソニック/富士ゼロックス/松尾楽器商会/三井住友信託銀行/三菱電機ビルテクノサービス/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージック/明治座舞台/ヤマワ/ヤマハサウンドシステム/有軌
 - 〈あおい会員〉 青木陽介/磯部治生/井上善雄/片山能輔/近藤貴子/佐久間庸行/佐部いづ子/志立正嗣/清水多美子/清水康子/鈴木 亮/高下謙彦/高橋義徳/外山雄三/中島 博/中西達郎/西村剋美/馬場弘之/原田清朗/北條哲也/堀川将史/牧本恵美子/松枝 力/松本美恵/齋輪永世/陸田 実/村上喜代次/村田正仁/持留宗一郎/八木一夫/八木晶子 (ほか匿名22名、計99口(2019年4月1日現在))



[最寄駅]
 ●四ツ谷駅(JR線・丸の内線・南北線) 徒歩6分 ●麹町駅2番出口(有楽町線) 徒歩8分
 ●赤坂見附駅D出口(銀線・丸の内線) 徒歩8分 ●永田町駅7番出口(半蔵線・有楽町線) 徒歩8分



紀尾井ホール

公益財団法人 日本製鉄文化財団

〒110-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 ☎03-5276-4500(代) 紀尾井ホールホームページ <http://www.kioi-hall.or.jp/>